

令和3年度宮崎県医師会産業医研修会日程【2・3月】

令和5年2月2日

更新

開催日			時間	単位数		研修テーマ	講師	開催場所	受講料	託児ルーム の設置※	定員
月	日	曜		基礎 (未認定医)	生涯 (認定医)						
	2	木	19:00~21:00	—	更新2	生涯更新(1)労働衛生関係法規と関係通達の改正 「この一年間(令和4年)の産業保健の動向」	西部労働衛生コンサルタント事務所 代表 矢崎 武 氏	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	—	—	35
	3	金	19:00~21:00	—	専門2	生涯専門(4)メンタルヘルス対策 「精神科医から見たメンタルヘルス連携の在り方(Ⅱ)」	西都病院 精神科 産業医 植田 勇人 先生	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	—	—	35
	6	月	19:00~21:00	—	更新2	生涯更新(1)労働衛生関係法規と関係通達の改正 「この一年間(令和4年)の産業保健の動向」	西部労働衛生コンサルタント事務所 代表 矢崎 武 氏	都城市北諸県郡医師会 (都城市姫城町8-23)	—	—	25
	16	木	19:00~21:00	—	専門2	生涯専門(4)メンタルヘルス対策 「労働環境におけるPTSD様症状」	<b>2月27日に延期となりました</b>		—	—	35
2	18	土	14:30~16:30	後期2	専門2	基礎後期(3)・生涯専門(3)健康管理 「人生100年時代における高齢労働者の安全衛生対策」	串間市民病院 院長 江藤 敏治 先生	※テレビ会議 会場を下記よりお選びくだ さい ↓ ←	非会員 2,000円	○	県医70
			16:30~18:30	後期2	専門2	基礎後期(5)・生涯専門(5)健康増進 「健康経営でわかった成果につながる職場の健康増進のポイント」	産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 教授 森 晃爾 先生				
2月18日の研修会はテレビ会議システムにより各医師会館にて放映いたします。 【 県医師会 ・ 都城 ・ 延岡 ・ 日向 ・ 児湯 ・ 西都 ・ 南那珂 ・ 西諸 】											
	27	月	19:00~21:00	—	専門2	生涯専門(4)メンタルヘルス対策 「労働環境におけるPTSD様症状」	宮崎大学医学部附属病院 船橋 英樹 先生	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	—	—	35
3	11	土	14:30~16:30	実地2	実地2	基礎実 「職場に につい	<b>定員に達しましたので、受付を終了しました</b>		—	—	50

※県医師会主催での研修会では、無料の託児ルームを設置します。事前予約が必要ですので、ご希望の方は研修会の10日前までにご連絡ください。

※現在各研修会で定員を設定しております。先着順で受付しており、定員になり次第、受付を終了いたします。県医師会HPで受付可能状況は、ご確認いただけます。

上記の宮崎県医師会産業医研修会への参加申込・お問合せ等は、メールでも受け付けていますので、下記アドレスへご連絡ください。

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101  
宮崎県医師会 地域医療課 田崎  
TEL:0985-22-5118 FAX:0985-27-6550  
mailto:k-tasaki-staff@miyazaki.med.or.jp

東都医健発第2751号  
(地区第1516号)  
令和5年1月4日

地区医師会長 殿  
道府県医師会長 殿

公益社団法人  
東京都医師会  
会長 尾崎 治 夫  
(公印省略)

#### 令和4年度東京都医師会産業医前期研修会の開催について

平素より本会会務に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、東京都医師会ではこれから日本医師会認定産業医を希望する医師を対象とした「産業医前期研修会」を下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮でございますが、別添開催要項のとおり受講者を募集いたしますので、貴会管下会員に対するご周知方よろしくお願い申し上げます。

#### 記

1. 日 時 令和5年3月11日(土) 13時20分～19時40分  
3月12日(日) 9時00分～18時15分
2. 会 場 : 東京都医師会館 2階講堂
3. 申込方法 : 研修申込システムによる申込み。  
※地区医師会取りまとめ不可。個人でお申込みください。
4. 申込期間 : 令和5年1月16日(月) 午前10時～1月27日(金) 午後5時  
※受付期間終了後、「抽選」により受講者を決定します。



With corona そして Post corona の  
都民の安全安心を守るため、  
東京都医師会は近未来を見据えた  
東京の医療提供体制の構築に向けて  
尽力してまいります

(公社)東京都医師会 支援部 健康保健課  
TEL:03-3294-8821 FAX:03-3292-7097

## 令和4年度東京都医師会産業医前期研修会プログラム

第1日目 令和5年3月11日(土)		
時間	内 容	講 師
13:20~13:30	挨拶	東京都医師会 理事 水野重樹
13:30~14:30 (1時間)	1. 総論 (CC:0) (1単位) 「産業医の職務」	東京都医師会 理事 水野重樹
14:30~15:30 (1時間)	2. 産業医活動の実際 (CC:0) (1単位) 「嘱託産業医を中心に」	東京都医師会産業保健委員会 委員 目澤朗憲
15:30~16:30 (1時間)	3. 有害業務管理 (CC:17) (1単位) 「粉塵・石綿取扱従事者の健康管理」	東京都医師会産業保健委員会 副委員長 寺田勇人
16:30~16:40	《 休 憩 》	
16:40~17:40 (1時間)	4. 健康管理 (CC:8) (1単位) 「職場の感染症対策」	東京医科大学病院渡航者医療センター 特任教授 濱田篤郎
17:40~18:40 (1時間)	5. 作業管理 (CC:0) (1単位) 「気軽にできる作業管理の進め方」	東京都医師会産業保健委員会 委員 山本健也
18:40~19:40 (1時間)	6. メンタルヘルス対策(CC:70) (1単位) 「メンタル不調による休職者への対応(リワークプログラムの効果)」	メディカルケア大手町ノ虎ノ門 一般社団法人東京リワーク研究所 所長 五十嵐良雄

第2日目 令和5年3月12日(日)		
時間	内 容	講 師
9:00~10:00 (1時間)	1. 作業環境管理 (CC:31) (1単位) 「建設現場における熱中症対策について」	東京都医師会産業保健委員会 委員 須賀田元彦
10:00~11:00 (1時間)	2. 総論 (CC:6) (1単位) 「労働安全衛生法の概要と最近の労働衛生行政の動向」	東京産業保健総合支援センター 副所長 小林要介
11:00~12:00 (1時間)	3. 作業管理 (CC:0) (1単位) 「過重労働ーその問題点と対策についてー」	東京都医師会産業保健委員会 委員 中川陽之
12:00~13:00	《 昼 食 》	
13:00~14:00 (1時間)	4. 健康保持増進 (CC:0) (1単位) 「産業医の仕事の進め方」	産業医科大学 産業衛生教授 浜口伝博
14:00~15:00 (1時間)	5. 作業環境管理 (CC:46) (1単位) 「職場での受動喫煙防止対策～コロナ禍での喫煙対策～」	東京都医師会タバコ対策委員会 アドバイザー 村松弘康
15:00~15:15	《 休 憩 》	
15:15~16:15 (1時間)	6. 有害業務管理 (CC:17) (1単位) 「有害業務管理の基本と産業医の役割」	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 専任講師 中野真規子
16:15~17:15 (1時間)	7. 健康管理 (CC:11) (1単位) 「治療と仕事の両立支援とは」	独立行政法人労働者健康安全機構 総括研究ディレクター 大西洋英
17:15~18:15 (1時間)	8. 産業医活動の実際 (CC:0) (1単位) 「職場を知ること(産業医と職場巡視)」	東京都医師会産業保健委員会 委員長 上田晃

※CC:日本医師会生涯教育制度単位カリキュラムコード

令和4年度東京都医師会  
産業医前期研修会開催要項

1. 目的 産業医の資質向上と、地域保健活動の一環である産業保健活動の振興を目的とする。
2. 研修内容 産業医を希望する医師及び現在産業医として活動しているが産業医研修は未修了の医師を対象に、産業医の資格・職務・権限等の産業医制度、労働衛生に関する法令、事業場における労働衛生管理体制、健康管理・作業管理・作業環境管理の基礎等、産業医として必要な基礎知識を付与するための研修とする。
3. 主催 東京都医師会
4. 日時 令和5年3月11日（土）13時20分～19時40分  
3月12日（日）9時00分～18時15分
5. 会場 東京都医師会館 2階講堂  
（東京都千代田区神田駿河台 2-5）
6. 募集定員 150名（抽選）
7. 受講資格 産業医を希望する医師
8. 研修単位 基礎研修〔前期研修14単位〕  
※既に「認定産業医」として登録されている医師は、この研修を受講しても研修単位とはなりません。
9. 受講料 東京都医師会員 10,000円  
道府県医師会員 20,000円  
非医師会員 30,000円  
※資料代を含みます。
10. 申込期間 令和5年1月16日（月）午前10時～1月27日（金）午後5時

11. 申込方法 研修申込システムからお申込みください。申込期間終了後、「抽選」により受講者を決定し、2月1日（水）以降、申込者全員に抽選結果をメールにてお知らせいたします。受講決定者には併せて受講料のお支払いについてご案内いたします。

【申込 URL】 <https://study.tokyo.med.or.jp/publish/>

※下記 QR コードより【研修申込システム】へ繋がります。



12. 当日受付 受講料のお支払い後、研修申込システムより発行される受講証（バーコード）をご持参ください。本人確認が取れ次第、単位引換券をお渡しいたします。

講義出席の確認ができないと修了証明できません。ご来場の際、お帰りの際、講義中に退席される際は必ず受付にお立ち寄りください。

13. 留意事項
- ▶ 当選後、期日までにお支払いがない場合はキャンセル扱いとなります。また、当日欠席の場合、受講料の返金には応じかねますのでご了承ください。
  - ▶ 抽選結果等に関するお問い合わせはお受けできません。
  - ▶ 本研修会で「日本医師会生涯教育制度」14単位も取得できます。
  - ▶ 開催中止等、特別な事由が発生した場合は研修申込システムにご登録のメールアドレスへご連絡いたします。
  - ▶ 自家用車での来場はご遠慮ください。

#### ◎新型コロナウイルスの陰性確認について

新型コロナワクチン接種が3回お済みでない方は、ご自身で迅速抗原検査キットを用意し当日朝に検査を実施してください。陰性結果（検査キット）をスマートフォンのカメラ等で撮影されたものを受付にご提示ください。（画面提示のみ。印刷等は不要です。）

(公社)東京都医師会 支援部 健康保健課  
TEL : 03-3294-8821 FAX : 03-3292-7097

# 東京都医師会案内図



## 公益社団法人 東京都医師会

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台 2-5

TEL : 03-3294-8821 (代表) FAX : 03-3292-7097

### アクセス

- ・ JR 中央・総武線 御茶ノ水駅 (御茶ノ水橋出口) 下車徒歩約 2 分
- ・ 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 (2 番出口) 下車徒歩約 4 分
- ・ 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 (B1 出口) 下車徒歩約 5 分

## 研修申込システム利用者簡易マニュアル

《初めに》

東京都医師会主催の研修会へのご参加ありがとうございます。  
本システムにて参加申し込みされる方は、下記項目に従って手続きを進めてください。  
(項目をクリックすれば当該手続きに進みます。)

1. [初めて本システムにて申し込みされる方へ\(初回のみ操作\)](#)
2. [研修受講申し込みおよび受講料支払い手続きについて](#)
3. [受講証・領収書の発行手続きについて](#)
4. [受講キャンセル手続きについて](#)

※キャンセルの場合、返金には対応しておりませんので、ご理解ください。

# 1. 初めて本システムにて申し込みされる方へ(初回のみ操作)

本システムにて初めて参加される方は、個人情報の登録が必要となります。尚、本システムは、東京都医師会の研修システムと共用ですので、すでに東京都医師会にてIDをお持ちの方は、本登録は必要ありません。当該IDをご利用ください。

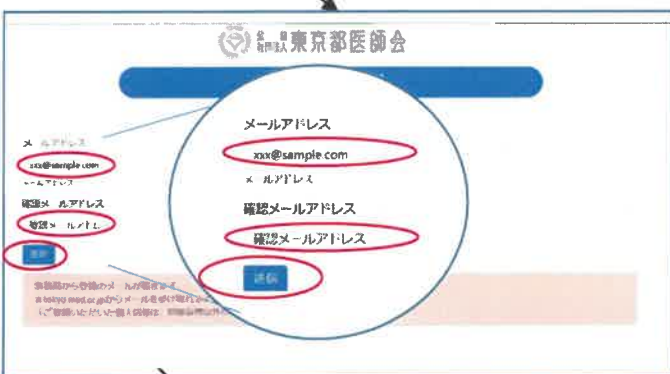
以下の手順で登録してください。

- ① 研修申込システムのログイン画面を開いてください。  
(<http://study.tokyo.med.or.jp/publish/Login>)
- ② 「新規登録」ボタンを押してください。
- ③ 画面が変わりましたら、メールアドレスを入力し、「送信」ボタンを押してください。  
注) Tokyo.med.or.jpからのメールを受信できるようにしておいてください。
- ④ メールを受信されましたら、メール上のURLリンクを押して、個人情報入力画面へ進んでください。
- ⑤ 個人情報入力画面の入力項目に従って入力ください。※は必須項目です。

①ログイン画面



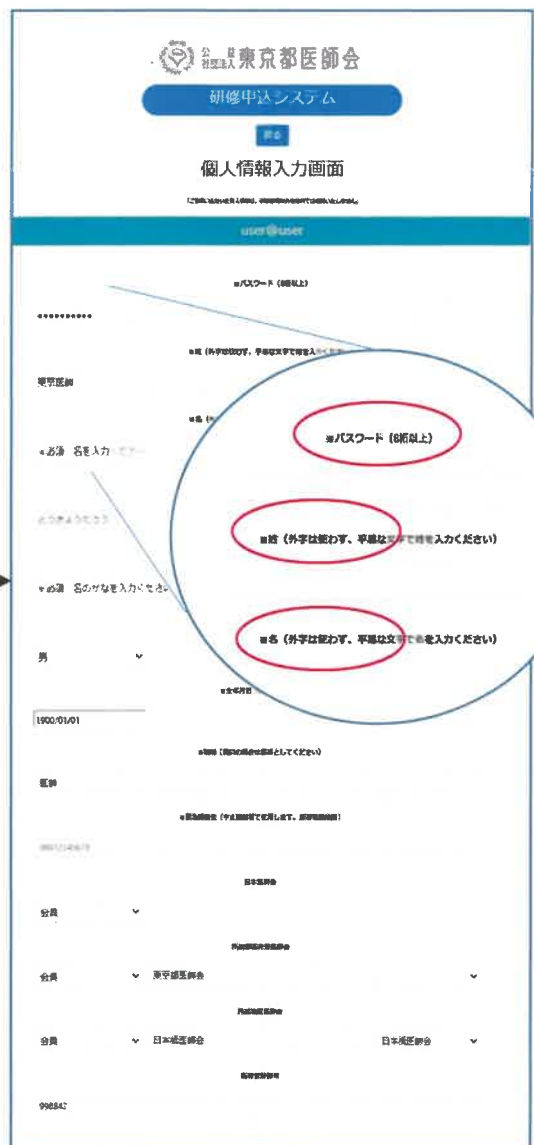
②新規登録のボタンを押す



③メールアドレスを2か所入力し、送信ボタンを押す

④メール受信  
メールのリンクから表示

メールアドレスは、tokyo.med.or.jpからのメールを受信できるようにしておく。



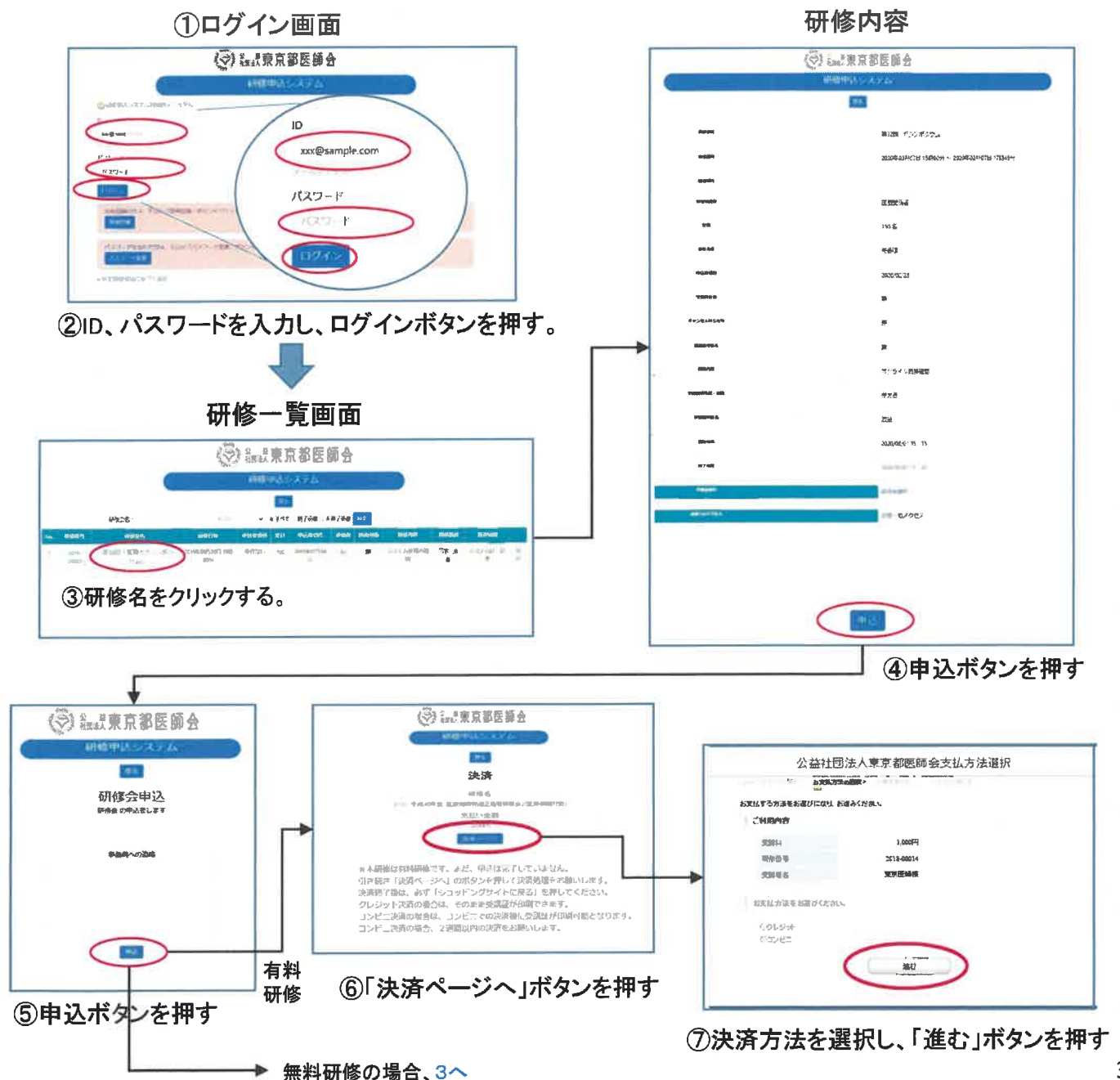
⑤個人情報編集画面で登録ボタンを押す



## 2. 研修受講申し込み手続きについて

既にID、パスワードをお持ちの方は、以下の手順で受講申込と受講料の支払い手続きをお願いします。

- ① 研修申込システムのログイン画面を開いてください。  
(<http://study.tokyo.med.or.jp/publish/Login>)
- ② ID、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。
- ③ 研修一覧表示画面に変わりましたら、受講する研修名を押してください。
- ④ 研修内容画面が表示されましたら、研修内容をご確認いただき、「申込」ボタンを押してください。
- ⑤ 申込画面が表示されましたら、再度、申込ボタンを押してください。
- ⑥ 無料の研修の場合は、申込完了となり、**3の受講証**の画面に遷移します。
- ⑦ 有料の研修の場合は、引き続き決済の画面に進んでください。申込は完了しておりません。



## クレジット決済の場合

- ① 決済に必要な情報を入力し、「決済する」ボタンを押してください。  
決済完了まで時間を要する場合がございます。ボタンは一度だけ押してください。二度押されますと二重決済となる場合がございます。
- ② 画面が変わりましたら、表示された内容をご確認いただき、「進む」ボタンを押してください。  
内容に誤りがあった場合は、ここでは変更できませんので、東京都医師会広報学術情報課までご連絡ください。
- ③ 画面が変わりましたら、手続き完了です。戻るボタンを押してください。

## コンビニ払いの場合

- ① コンビニエンスストア決済に必要な情報(コンビニ名等)を入力し、「決済する」ボタンを押してください。
- ② 画面が変わりましたら、この画面を印刷するか、払込票番号等をメモしてください。(再表示できませんので、必ず印刷するかメモしてください。)
- ③ 「ショッピングサイトに戻る」ボタンを押して、画面が変わりましたら、申込手続きは完了です。戻るボタンを押してください。(必ずコンビニで支払をお願いします。)
- ④ 選択したコンビニで払込票番号をお伝えいただき、支払を済ませてください。  
(払込番号により研修受講料として認識されます。)  
支払期限は1か月後が表示されますが、2週間以内に支払いをお願いします。

### クレジット払い

お支払い方法  
分割回数  
カード番号  
カード有効期限  
セキュリティコード

決済する

① 決済するボタンを押す。

進む

② 進むボタンを押す。

### コンビニ払い

ご利用するコンビニの選択  
氏名  
フリガナ  
電話番号  
ご連絡先メールアドレス

決済する

① 決済するボタンを押す。

決済票番号  
支払期限

ショッピングサイトに戻る

ショッピングサイトに戻る

② ショッピングサイトに戻るボタンを押す。

研修申込システム

申込が完了しました。

戻る

③ 戻るボタンを押す。

### 3. 受講証・領収書の発行手続きについて

受講される際には、必ず受講証をご持参ください。(リンク情報をスマホに転送して利用することもできます。)以下の手順で受講票を発行してください。

- ① 研修申込システムのログイン画面を開いてください。
- ② ID、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。
- ③ 研修一覧表示画面に変わりましたら、受講する研修名を押してください。
- ④ 研修内容画面が表示されましたら、研修内容をご確認いただき、「申し込み確認」ボタンを押してください。

#### 受講証の発行

- ⑤ 画面が変わりましたら、「受講証印刷」ボタンを押してください。
- ⑥ 受講証画面に変わりましたら、印刷して会場へお持ちください。

#### 領収書の発行(有料研修の場合のみ)

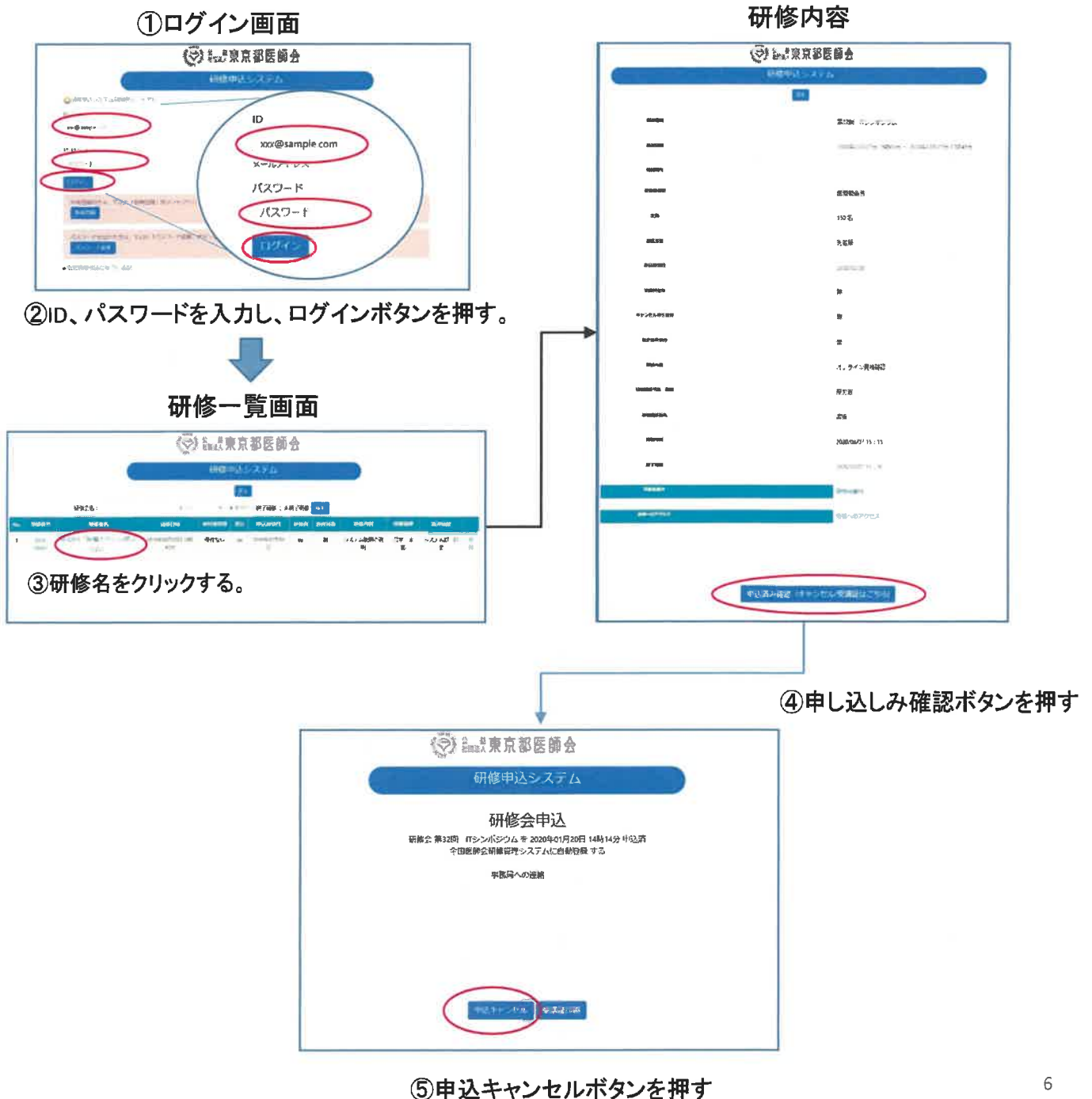
- ⑤ 画面が変わりましたら、「領収書印刷」ボタンを押してください。
- ⑥ 領収書画面に変わりましたら、印刷してご利用ください。



## 4. 受講キャンセル手続きについて

申し込まれた研修をキャンセルする場合は、下記の手順で手続きしてください。  
※キャンセルの場合、返金には対応しておりませんので、ご理解ください。

- ① 研修申込システムのログイン画面を開いてください。  
(<http://study.tokyo.med.or.jp/publish/Login>)
- ② ID、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。
- ③ 研修一覧表示画面に変わりましたら、受講する研修名を押してください。
- ④ 研修内容画面が表示されましたら、研修内容をご確認いただき、「申し込み確認」ボタンを押してください。
- ⑤ 画面が変わりましたら、「申込キャンセル」ボタンを押してください。
- ⑥ 戻るボタンを押して、研修一覧画面に変わりましたら、手続き完了です。



産業医科大学が世界に誇る講義・実習の講座を  
専門的な産業医をめざす  
あなたのために開講します。

令和5年度

# 産業医学基本講座

受講のご案内

本学開催

令和5年4月12日(水)  
～5月30日(火)

産業医科大学  
産業生態科学研究所

東京開催

令和5年6月1日(木)  
～10月17日(火)

産業医科大学東京事務所  
又は  
JR神田駅界隈

※新型コロナウイルス感染症の発生の状況等によっては、やむを得ず内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

産業医科大学



# 産業医科大学が世界に誇る講義・実習の講座を 専門的な産業医をめざすあなたのために開講します。



産業医科大学 産業生態科学研究所



産業医科大学 東京事務所

## 開講要領

	■本学開催	■東京開催
日程	令和5年4月12日(水)～5月30日(火) 月曜～土曜 8:50～17:50	令和5年6月1日(木)～10月17日(火) 火曜・木曜 18:30～21:40 土曜 9:00～17:50
場所	産業医科大学	産業医科大学 東京事務所又はJR神田駅界隈
定員	100名程度	20名程度
受講料	210,000円	500,000円
願書提出期間	令和4年12月1日(木)～令和5年1月31日(火)	令和4年12月1日(木)～令和5年3月31日(金)
受講資格	医師、歯科医師、修士以上の学位を持ち産業医科大学が認める者	
資料請求先等 詳細	産業医科大学ホームページ内「産業医学基本講座」 <a href="https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/course.html">https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/course.html</a>	



## 概要

産業医科大学の教員と現職の産業医等が、産業医学の基本的な知識から産業医活動に必要な実践的な技術までを集中して提供する研修で、産業医学の専門的な研究と教育を推進する産業生態科学研究所が運営しています。昭和59年(1984年)、本学医学部第1回生の卒業に合わせて専門的な産業医を育成する卒後教育課程として設けられた研修ですが、平成8年(1996年)の労働安全衛生法改正に伴い、本学以外の卒業生も受講できるようになり、平成29年(2017年)からは東京でも開催しています。すべての科目を履修された方には、「産業医科大学産業医学ディプロマ(Diploma of Occupational Health)」の証書が授与されます。これまで39年間に約3,400人が受講しています。

## 特典

すべての科目を履修した方には、次の特典があります。

- 1 産業医科大学が発行する「産業医科大学産業医学ディプロマ」(日英両語対応)を授与します。
- 2 労働安全衛生法に基づき労働安全衛生規則第14条第2項第1号の「産業医」の資格が得られます(医師に限る)。
- 3 国家資格の「労働衛生コンサルタント(保健衛生)試験」の筆記試験が免除されます(医師・歯科医師に限る)。
- 4 社会医学系専門医制度資格認定試験受験資格の「基本プログラム」を修了したものと認定されます。
- 5 日本産業衛生学会専攻医資格認定試験受験資格の「産業医学に関する基礎研修」を修了したものと認定されます。
- 6 日本医師会「認定産業医」の申請資格が得られます(修了認定後5年以内1回のみ申請に限る)。

# 研修内容

産業医学の基本的な知識として、産業医の制度と関係法令、職業関連性疾患とその予防、疫学的な考え方等について、各分野の専門家がわかりやすく解説します。産業医活動に必要な実践的な技術として、作業環境測定と快適職場の形成、労働衛生保護具の使い方、職場巡視の進め方、健康管理と健康保持増進の実際、労働衛生管理体制の構築等について、講義に加えて少人数グループによる実習を行います。各科目の詳細は次の通りです。

## 体系的な講義

全86コマ(1コマ/90分)

産業医学基本講座導入	5コマ	産業医の業務・専門性・教育、産業医学の歴史・現状と今後の課題、経営者・労働者と産業医学、産業医学における国際的活動
産業医の倫理	2コマ	産業医が企業と労働者の双方との良好な関係を維持し、職業性疾病の予防とともに労働者の就業と健康の両立を支援するための判断や行動のあり方について考える。
労働衛生関係法令	6コマ	産業医に必要な法令(労働基準、安全衛生、労災補償関係)の概要を解説し、労働衛生行政の組織や役割について解説する。
健康情報の保護と活用	2コマ	産業保健活動における健康情報の取り扱い、健康情報管理の実際
労働衛生管理とマネジメントシステム	4コマ	マネジメントシステム概論、基本方針・目標・評価、労働安全衛生マネジメントシステムの構成と文書化、監査と継続的改善の仕組み
リスクアセスメント	2コマ	産業保健におけるリスク・ハザードへの対応、職場巡視の意義とその概要
労働衛生教育	2コマ	労働衛生行政が規定する労働衛生教育の概要、教育すべき事項、および有用な技法について解説する。また産業保健サービスの効率的な実施に対するマーケティング理論の応用可能性について考察する。
因果関係と疫学	4コマ	産業医学における疫学の役割、記述疫学・曝露の測定・疾病頻度の測定、症例対照研究、コホート研究
作業環境管理と快適職場	6コマ	概論・作業環境測定、作業環境のサンプリングと評価値の演習、粉じん職場、有機溶剤職場、騒音とその対策、環境改善の方法
作業管理と作業改善	6コマ	作業管理の役割、ヒューマンエラーの要因とその低減法、産業睡眠医学、高齢者と労働、作業姿勢と腰痛予防、上肢障害の概説と上肢作業負荷の評価法
一般健康診断と就業適性	2コマ	一般健康診断の実施内容、判定と事後措置、雇入時の健康診断、適正配置
特殊健康診断	2コマ	バイオロジカルモニタリング、特殊健康診断
過重労働と疲労	2コマ	長時間労働や短時間睡眠が循環器疾患や精神障害の発生に与える影響について、近年の疫学研究と社会制度(労災認定基準、労働衛生上の取組)を紹介する。
心理的ストレスとメンタルヘルス	4コマ	職場のメンタルヘルス概論、メンタルヘルス不調者の職場復帰支援、職場のメンタルヘルスの最近の話題、メンタルヘルス教育
健康保持増進活動	2コマ	健康日本21(第二次)、改正健康増進法、ポピュレーション・アプローチ、健康づくりのための身体活動基準2013、改正トータル・ヘルスプロモーション・プラン(THP)指針、エイジフレンドリーガイドライン、職場における健康づくり活動の実例
物理的要因による職業性疾病	5コマ	職場における物理的要因(騒音、振動、温熱環境、電離放射線、非電離放射線、高圧作業)による健康障害とその対応について学ぶ
化学物質による職業性疾病	8コマ	産業中毒学概論、化学物質による神経疾患、金属中毒、化学物質による血液疾患、化学物質による皮膚疾患、粉じん・化学物質による呼吸器疾患、化学物質と発がん、酸素欠乏症と有害ガス中毒



微生物による職業性疾病	2コマ	微生物による労働者の疾病、医療機関における感染症予防対策
公衆衛生総論	5コマ	公衆衛生活動の歴史、地域保健と母子保健、医療保険制度、社会と健康、災害医療体制と公衆衛生
保健医療政策	2コマ	公衆衛生関連法令、行政の組織と役割、公的医療制度、介護保険制度、地域包括ケア、社会保障政策
行動科学	5コマ	健康に関する行動理論の基本的な概念、ヘルスプロモーションの発展とその代表的なモデル、社会経済要因の健康に与える影響、主要な健康政策とその背景となっている行動科学理論
健康危機管理	5コマ	健康危機管理概念、危機管理体制、大規模災害と保健医療活動、新興感染症対策、食中毒対策、健康危機管理とリスクコミュニケーション
産業医活動の実際	3コマ	企業内健康管理組織論、産業保健サービス提供組織、産業保健の課題と展望

## 充実した実技

全36コマ(1コマ/90分)

健康管理実習	5コマ	健康診断と判定・事後措置、職場の喫煙対策、ストレスチェック制度運営の実際、質問紙法による評価・データ解析、産業保健活動の経済評価
じん肺読影実習	2コマ	じん肺の画像読影、じん肺や石綿関連疾患の労災認定、じん肺の申請
メンタルヘルス対策実習	3コマ	メンタルヘルス不調者の対応に関する事例検討、職場環境の評価と改善
健康保持増進活動実習	4コマ	改正THP指針、健康測定、運動負荷試験、50%運動強度、運動処方の実際、健康づくりのための身体活動基準2013、無関心層への取組、労働者の高齢化を見据えた運動の習慣化、フレイルとロコモティブシンドロームの予防
救急処置実習	2コマ	企業内で生じた大規模あるいは小規模な事故や傷病者の急変を想定し、初期対応を学ぶ。また、企業で心肺蘇生実習を行う際の指導方法についても実習を通して学ぶ。
作業環境管理実習	4コマ	作業環境改善実習－粉じん対策－、作業環境改善実習－騒音対策－、作業環境改善実習－蒸気・ガス対策－、排気・換気装置の維持と性能検査
作業管理実習	5コマ	上肢の筋骨格系障害の評価、姿勢計測手法を用いた重量物取り扱いにおける負荷推定、眠気の主観的・客観的評価方法、参加型職場改善活動と人間工学チェックポイントの活用
疫学実習	5コマ	疫学的手法を用いた研究企画作成・発表、疫学的手法に必要な統計演習
有害業務管理実習	2コマ	化学物質のリスクアセスメント【化学物質等による危険性/有害性の特定、特定された危険性/有害性によるリスクの見積り、リスクを低減するための措置内容の検討、優先度に対応したリスク低減措置の実施】
職場巡視実習	4コマ	DVDによる職場巡視実習を行い、企業・製品の理解、有害業務の内容確認、巡視に必要な装備、指摘方法について理解する。

## 演習

全10コマ(1コマ/90分)

特別に興味のあるテーマを持つ受講者は、各科目責任者の個別指導により、さらに詳細な学習を行うことができます



# 講義・実習日程 (予定)

## 本学

I時限 8:50~10:20/II時限 10:30~12:00/III時限 13:00~14:30/IV時限 14:40~16:10/V時限 16:20~17:50

区分	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V																			
4月10日~4月15日	4月10日(月)					4月11日(火)					4月12日(水)					4月13日(木)					4月14日(金)					4月15日(土)																							
											産業医学基本講座導入 ① ② ③ ④ ⑤					労働衛生関係法令 ① ② ③ ④ ⑤					因果関係と疫学 ① ② ③ ④ ⑤					健康危機管理 ① ② ③ ④ ⑤																							
4月17日~4月22日	4月17日(月)					4月18日(火)					4月19日(水)					4月20日(木)					4月21日(金)					4月22日(土)																							
	疫学実習 ① ② ③ ④ ⑤					化学物質による職業性疾患 ① ② ③ ④ ⑥					労働衛生関係法令 ① ② ③ ④ ⑤					健康情報の保護と活用 ① ② ③ ④ ⑤					救急処置実習 ① ② ③ ④ ⑤					保健医療政策 ① ② ③ ④ ⑤					心理的ストレスとメンタルヘルス ① ② ③ ④ ⑤					健康保持増進活動 ① ② ③ ④ ⑤					産業医の倫理 ① ② ③ ④ ⑤					作業管理と作業改善 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥			
4月24日~4月29日	4月24日(月)					4月25日(火)					4月26日(水)					4月27日(木)					4月28日(金)					4月29日(土)																							
	メンタルヘルス対策実習 ① ② ③ ④ ⑤					じん肺読影実習 ① ② ③ ④ ⑤					健康保持増進活動実習 ① ② ③ ④ ⑤					化学物質による職業性疾患 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥					一般健康診断と就業適性 ① ② ③ ④ ⑤					物理的要因による職業性疾患 ① ② ③ ④ ⑤					リスクアセスメント ① ② ③ ④ ⑤					(休講)					(休日)								
4/30(日)~5/14(日) 休講																																																	
5月15日~5月20日	5月15日(月)					5月16日(火)					5月17日(水)					5月18日(木)					5月19日(金)					5月20日(土)																							
	職場巡回実習 ① ② ③ ④ ⑤					労働衛生教育 ① ② ③ ④ ⑤					作業管理実習 ① ② ③ ④ ⑤					産業医活動の実際 ① ② ③ ④ ⑤					物理的要因による職業性疾患 ① ② ③ ④ ⑤					微生物による職業性疾患 ① ② ③ ④ ⑤					特殊健康診断 ① ② ③ ④ ⑤					作業環境管理と快適職場 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥					行動科学 ① ② ③ ④ ⑤								
5月22日~5月27日	5月22日(月)					5月23日(火)					5月24日(水)					5月25日(木)					5月26日(金)					5月27日(土)																							
	作業環境管理実習 ① ② ③ ④ ⑤					労働衛生教育 ① ② ③ ④ ⑤					健康管理実習 ① ② ③ ④ ⑤					化学物質の毒性 ① ② ③ ④ ⑤					有害業務管理実習 ① ② ③ ④ ⑤					過重労働と疲労 ① ② ③ ④ ⑤					公衆衛生総論 ① ② ③ ④ ⑤					労働衛生管理とマネジメントシステム ① ② ③ ④ ⑤													
5月29日~6月3日	5月29日(月)					5月30日(火)					5月31日(水)					6月1日(木)					6月2日(金)					6月3日(土)																							
	演習 ① ② ③ ④ ⑤					演習 ① ② ③ ④ ⑤																																											

※演習については、受講者から個別の相談を受け付けます。 ※時間割は変更となる場合がありますのでご了承ください。

## 東京

《火・木曜日》VI時限 18:30~20:00/Ⅶ時限 20:10~21:40  
 《土曜日》I時限 9:00~10:30/II時限 10:40~12:10/III時限 13:00~14:30/IV時限 14:40~16:10/V時限 16:20~17:50

区分	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V	VI	Ⅶ
6月1日~6月20日	6月1日(木)		6月3日(土)					6月6日(火)		6月8日(木)		6月10日(土)					6月13日(火)		6月15日(木)		6月17日(土)			6月20日(火)						
	産業医学基本講座導入 ① ② ③		労働衛生関係法令 ① ②		リスクアセスメント ① ②		産業医学基本講座導入 ④ ⑤		労働衛生関係法令 ③ ④							労働衛生関係法令 ⑤ ⑥		心理的ストレスとメンタルヘルス ① ② ③ ④			メンタルヘルス対策実習 ① ② ③		一般健康診断と就業適性 ① ②							
6月22日~7月11日	6月22日(木)		6月24日(土)					6月27日(火)		6月29日(木)		7月1日(土)					7月4日(火)		7月6日(木)		7月8日(土)			7月11日(火)						
	特殊健康診断 ① ②							産業医の倫理 ① ②		健康情報の保護と活用 ① ②		過重労働と疲労 ① ②		化学物質による職業性疾患 ① ② ③		物理的要因による職業性疾患 ④ ⑤		作業管理と作業改善 ① ②						作業管理と作業改善 ③ ④						
7月13日~8月1日	7月13日(木)		7月15日(土)					7月18日(火)		7月20日(木)		7月22日(土)					7月25日(火)		7月27日(木)		7月29日(土)			8月1日(火)						
	作業管理と作業改善 ⑤ ⑥		作業管理実習 ① ② ③ ④ ⑤		微生物による職業性疾患 ① ②		化学物質による職業性疾患 ⑤ ⑥							化学物質による職業性疾患 ⑦ ⑧		物理的要因による職業性疾患 ② ③		救急処置実習 ④ ⑤		因果関係と疫学 ① ②										
8月3日~8月22日	8月3日(木)		8月5日(土)					8月8日(火)		8月10日(木)		8月12日(土)					8月15日(火)		8月17日(木)		8月19日(土)			8月22日(火)						
	因果関係と疫学 ③ ④		疫学実習 ① ② ③ ④ ⑤		労働衛生教育 ① ②		保健医療政策 ① ②							有害業務管理実習 ① ②		じん肺読影実習 ① ②		健康危機管理 ① ② ③ ④		健康危機管理実習 ① ②		作業環境管理と快適職場 ① ②								
8月24日~9月12日	8月24日(木)		8月26日(土)					8月29日(火)		8月31日(木)		9月2日(土)					9月5日(火)		9月7日(木)		9月9日(土)			9月12日(火)						
	健康管理実習 ② ③							作業環境管理と快適職場 ③ ④		作業環境管理実習 ⑤ ⑥		健康危機管理 ① ② ③ ④ ⑤		健康管理実習 ④ ⑤		公衆衛生総論 ① ②					公衆衛生総論 ③ ④									
9月14日~10月3日	9月14日(木)		9月16日(土)					9月19日(火)		9月21日(木)		9月23日(土)					9月26日(火)		9月28日(木)		9月30日(土)			10月3日(火)						
	健康保持増進活動 ① ②		健康保持増進活動実習 ① ② ③ ④		公衆衛生総論 ⑤ ⑥		行動科学 ① ② ③							行動科学 ④ ⑤		産業医活動の実際 ① ②		職場巡回実習 ③ ④		労働衛生管理とマネジメントシステム ① ②										
10月5日~10月17日	10月5日(木)		10月7日(土)					10月10日(火)		10月12日(木)		10月14日(土)					10月17日(火)		10月19日(木)		10月21日(土)			10月24日(火)						
	労働衛生管理とマネジメントシステム ③ ④							(演習)		(演習)		(演習)					(演習)													

※演習については、受講者から個別の相談を受け付けます。 ※時間割は変更となる場合がありますのでご了承ください。

最新の時間割は、ホームページでご確認ください。



# 令和5年度 産業医科大学産業医学基礎研修会夏期集中講座

## 受講までの流れ

- ※ 予告なしに変更する場合がございます。最新の情報はホームページに掲載しますので、定期的にご確認ください。
- ※ 西鉄旅行株式会社に受講受付システムの運営・管理を委託しています。

### 1 募集人数決定 令和5年3月上旬

募集人数を決定し、「募集人数」および「募集期間」を産業医科大学 HP にて発表します。

### 2 受講申込受付 令和5年4月上旬～1週間程度

※ただし、定員の3倍を超える申し込みがあった場合は、申込受付期間にかかわらず締め切ります。

募集期間内受付を行い、申込者の中から抽選を行います。

※ 産業医科大学のHPからのお申込みとなります。

◆申込時点で医籍登録番号をお持ちでない方はお申込みいただけません。

### 3 抽選結果の連絡 令和5年4月中～下旬頃

お申込みいただいたメールアドレスに『抽選結果』を送信します。

受講可

キャンセル待ち

受講不可

受講可

受講不可

### 4 受講料のご入金 = 受講確定 ~令和5年6月中旬頃

期限までにご入金のない場合は、  
受講を取り消し、  
登録を削除させていただきます。

### 受講不可の連絡

~令和5年6月中旬頃

残念ながらご受講いただけません。  
令和6年度以降、改めてお申込みください。

### 5 受講者証等の送付 令和5年7月上旬頃

送付内容：受講者証、領収書、当日の注意事項、会場案内 等  
受講者証は忘れずに研修会場にお持ちください。

# 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医学振興財団では、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できるよう、実地研修を含めた産業保健実践講習会を開催しております。

令和5年度も産業現場で役立つ知識・技術を提供する同講習会を次のとおり開催します。

1. 対象者：産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
2. 取得単位：日本医師会認定産業医制度産業医学研修の単位（生涯研修6単位）  
※新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位取得はできません。  
※横浜会場のみ実地研修はありません。  
日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度の研修単位（5単位）（申請中ですが科目によって認定対象外となる可能性があります。）
3. 主催：産業医学振興財団、愛知県医師会、福岡県医師会、東京都医師会、神奈川県医師会  
岡山県医師会、大阪府医師会

## 4. カリキュラム

研修科目（テーマ） ※会場により多少変更になる可能性があります	認定産業医単位
	生涯（6単位）
最近の労働安全衛生法令の動向	更新1単位
治療と仕事の両立支援	専門1単位
コロナ禍における産業医の役割	専門1単位
産業医活動の実務	専門1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～（横浜会場以外）	実地1.5単位
職場における腰痛対策の進め方（横浜会場のみ）	専門1.5単位

## 5. 開催日程

	名古屋会場	福岡会場	東京会場	横浜会場	岡山会場	大阪会場
日時	4月9日（日） 9：00～16：30	5月14日（日） 9：00～16：30	6月11日（日） 9：00～16：30	6月25日（日） 9：00～16：30	7月16日（日） 9：00～16：30	7月30日（日） 9：00～16：30
会場	名古屋国際会議場 名古屋市中区熱田西町1-1	福岡国際会議場 福岡市博多区石城町2-1	ベルサール神田 東京都千代田区神田美土代町7	神奈川県総合医療会館 横浜市中区富士見町3-1	岡山コンベンションセンター 岡山市北区駅元町14-1	大阪府立国際会議場 大阪市北区中之島5-3-51
定員	200名	196名	200名	150名	168名	156名
受講料	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
受付開始	1月30日（月）	3月13日（月）	4月10日（月）	4月17日（月）	4月24日（月）	6月5日（月）

※1 天災等の事情により開催を中止させていただく場合があります。

※2 講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。

※3 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣の飲食店等をご利用願います。

## 6. 申込方法・支払方法

当財団のホームページ（<https://www.zsisz.or.jp/>）よりお申し込みください。

受講料振込書を申込期間終了日以降に送付いたします。

（各会場共、定員になり次第締切らせていただきます。なお、定員に満たない場合は随時再募集をいたします。）

## 7. お申し込み・お問い合わせ先

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11 新倉ビル3階

公益財団法人産業医学振興財団 企画課

TEL 03-3525-8293（直通）

FAX 03-5209-1020

E-Mail [jissen@zsisz.or.jp](mailto:jissen@zsisz.or.jp)

URL <https://www.zsisz.or.jp/>



## 【名古屋会場】

### 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門3.5単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

#### 記

1. 日 時 令和5年4月9日(日) 9:00～16:30
2. 会 場 名古屋国際会議場  
愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(公社)愛知県医師会
4. 受 講 料 20,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)  
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020  
<https://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 令和5年1月30日(月)～  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<https://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みください。  
受講料振込書を受付締切後にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により指定期日までにお振込ください。  
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講票の送付 受講料振込確認後、受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 振込まれた受講料は返還いたしません。(新型コロナウイルス感染症に罹患された、またはその疑いのある場合を除く)
13. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。

※ おことわり 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。  
会場内は場所により温度差がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

14. カリキュラム

取得単位：6.0単位（更新1.0単位，専門3.5単位，実地1.5単位）

時間	組・会場	テーマ・講師	単位
8:30～9:00	開場	受付	
9:00～9:10	レセプションホール	オリエンテーション	
9:10～10:10	レセプションホール	最近の労働安全衛生法令の動向 信州大学 医学部産業衛生学公衆衛生学 教授 塚原 照臣	更新1.0
10:20～11:20	レセプションホール	治療と仕事の両立支援 ブラザー工業㈱ 健康管理センター 統括産業医 上原 正道	専門1.0
11:30～12:30	レセプションホール	コロナ禍における産業医の役割 大同特殊鋼㈱ 統括産業医 斉藤 政彦	専門1.0
12:30～13:20		昼食	
13:20～14:50	①②: レセプションホール	①②:産業医活動の実務 ㈱産業保健コンサルティング アルク 代表取締役 梶木 繁之	専門1.5
	③:会議室131+132 ④:会議室133+134	③④:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ なごや労働衛生コンサルタント事務所 所長 山田 琢之 三菱重工業㈱ 大江西健康管理チーム 科部長 産業医 石川 浩二	実地1.5
15:00～16:30	③④: レセプションホール	③④:産業医活動の実務 ㈱産業保健コンサルティング アルク 代表取締役 梶木 繁之	専門1.5
	①:会議室131+132 ②:会議室133+134	①②:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ なごや労働衛生コンサルタント事務所 所長 山田 琢之 三菱重工業㈱ 大江西健康管理チーム 科部長 産業医 石川 浩二	実地1.5
16:30～		単位シール交付	

注) 午後の研修はA～Dの4組（各組50名以内）に分かれて行います。

組分けにつきましては受講票の表面を、会場につきましては下記をご参照ください。

	レセプションホール	会議室131+132	会議室133+134
13:20～14:50	A, B	C	D
15:00～16:30	C, D	A	B

## 【福岡会場】

### 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門3.5単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

#### 記

1. 日 時 令和5年5月14日(日) 9:00～16:30
2. 会 場 福岡国際会議場  
福岡市博多区石城町2-1
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(公社)福岡県医師会
4. 受 講 料 20,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 196名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)  
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020  
<https://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 令和5年3月13日(月)～  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<https://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みください。  
受講料振込書を受付締切後にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により指定期日までにお振込ください。  
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講票の送付 受講料振込確認後、受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 振込まれた受講料は返還いたしません。(新型コロナウイルス感染症に罹患された、またはその疑いのある場合を除く)
13. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。(福岡会場では当日に弁当の予約販売を行う予定です。)

※ おことわり 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。  
会場内は場所により温度差がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。



14. カリキュラム

取得単位：6.0単位（更新1.0単位，専門3.5単位，実地1.5単位）

時間	組・会場	テーマ・講師	単位
9:00～9:10	2F 多目的ホール (203+204)	オリエンテーション	
9:10～10:10	2F 多目的ホール (203+204)	最近の労働衛生法令の動向 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学 教授 堀江 正知	更新1.0
10:20～11:20	2F 多目的ホール (203+204)	治療と仕事の両立支援 産業医科大学 産業生態科学研究所 災害産業保健センター 教授 立石 清一郎	専門1.0
11:30～12:30	2F 多目的ホール (203+204)	コロナ化を経た産業医の役割 (株)健康企業 代表取締役・医師 亀田 高志	専門1.0
12:30～13:20		昼 食	
13:20～14:50	㉖㉗: 2F 多目的ホール (203+204)	㉖㉗:産業医活動の実務 産業医科大学 産業医実務研修センター センター長 教授 川波 祥子	専門1.5
	㉘:2F多目的ホール (201) ㉙:2F多目的ホール (202)	㉘㉙:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ (株)産業保健コンサルティング アルク 代表取締役 梶木 繁之 ダイハツ九州(株) 総務・人事部 安全衛生推進室 主査 統括産業医 垣内 紀亮	実地1.5
15:00～16:30	㉘㉙: 2F 多目的ホール (203+204)	㉘㉙:産業医活動の実務 産業医科大学 産業医実務研修センター センター長 教授 川波 祥子	専門1.5
	㉖:2F多目的ホール (201) ㉗:2F多目的ホール (202)	㉖㉗:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ (株)産業保健コンサルティング アルク 代表取締役 梶木 繁之 ダイハツ九州(株)総務・人事部 安全衛生推進室 主査 統括産業医 垣内 紀亮	実地1.5
16:30～		単位シール交付	

注) 午後の研修はA～Dの4組（各組50名以内）に分かれて行います。

組分けにつきましては受講票の表面を、会場につきましては下記をご参照ください。

	2F 多目的ホール (203+204)	2F 多目的ホール (201)	2F 多目的ホール (202)
13:20～14:50	A, B	C	D
15:00～16:30	C, D	A	B



## 【東京会場】

### 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門3.5単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)。

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

#### 記

1. 日 時 令和5年6月11日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 ベルサール神田  
東京都千代田区神田美土代町7
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(公社)東京都医師会
4. 受 講 料 20,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)  
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020  
<https://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 令和5年4月10日(月)~  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みください。  
受講料振込書を受付締切後にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により指定期日までにお振込ください。  
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の送付 受講料振込確認後、受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 振込まれた受講料は返還いたしません。(新型コロナウイルス感染症に罹患された、またはその疑いのある場合を除く)
13. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。(東京会場では当日に弁当の予約販売を行う予定です。)

※ おことわり 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。  
会場内は場所により温度差がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

14. カリキュラム

取得単位：6.0単位（更新1.0単位，専門3.5単位，実地1.5単位）

時間	組・会場	テーマ・講師	単位
9:00～9:10	2F ホール	オリエンテーション	
9:10～10:10	2F ホール	最近の労働安全衛生法令の動向 <small>(株)梶原産業医事務所 代表取締役 梶原 隆 芳</small>	更新1.0
10:20～11:20	2F ホール	治療と仕事の両立支援 <small>労働衛生コンサルタント事務所オークス 所 長 竹田 透</small>	専門1.0
11:30～12:30	2F ホール	職場における感染症対策の進め方 ～新型コロナウイルスを中心に～ <small>東京医科大学病院渡航者医療センター 部 長 濱田 篤 郎</small>	専門1.0
12:30～13:20	<small>ⒶⒷ:2Fホール            Ⓒ:3F ROOM1+2            Ⓓ:3F ROOM3+4</small>	昼 食	
13:20～14:50	ⒶⒷ:2Fホール	ⒶⒷ:産業医活動の実務 <small>にしのうえ産業医事務所 所 長 西 埜 植 規 秀</small>	専門1.5
	<small>Ⓒ:3F ROOM1+2            Ⓓ:3F ROOM3+4</small>	ⒸⒹ:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ <small>オリンパス(株) 統括産業医 内田 和 彦            医療法人社団弘富会 神田東クリニック 院 長 高野 知 樹</small>	実地1.5
15:00～16:30	ⒸⒹ:2Fホール	ⒸⒹ:産業医活動の実務 <small>にしのうえ産業医事務所 所 長 西 埜 植 規 秀</small>	専門1.5
	<small>Ⓐ:3F ROOM1+2            Ⓑ:3F ROOM3+4</small>	ⒶⒷ:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ <small>オリンパス(株) 統括産業医 内田 和 彦            医療法人社団弘富会 神田東クリニック 院 長 高野 知 樹</small>	実地1.5
16:30～		単位シール交付	

注) 午後の研修はA～Dの4組（各組50名以内）に分かれて行います。

組分けにつきましては受講票の表面を、会場につきましては下記をご参照ください。

	2Fホール	3F ROOM 1+2	3F ROOM 3+4
13:20～14:50	A, B	C	D
15:00～16:30	C, D	A	B

## 【横浜会場】

### 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(横浜会場は実地研修がありません。)(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)。

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

#### 記

1. 日 時 令和5年6月25日(日) 9:00～16:30
2. 会 場 神奈川県総合医療会館  
横浜市中区富士見町3-1
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(公社)神奈川県医師会
4. 受 講 料 20,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 150名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)  
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020  
<https://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 令和5年4月17日(月)～  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<https://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みください。  
受講料振込書を受付締切後にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により指定期日までにお振込ください。  
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講票の送付 受講料振込確認後、受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 振込まれた受講料は返還いたしません。(新型コロナウイルス感染症に罹患された、またはその疑いのある場合を除く)
13. 昼 食 昼食の用意はしておりません。

※ おことわり 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。  
会場内は場所により温度差がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

## 14. カリキュラム

取得単位：6.0単位（更新1.0単位，専門5.0単位）

時間	組・会場	テーマ・講師	単位
9:00～9:10	7階講堂	オリエンテーション	
9:10～10:10	7階講堂	最近の労働安全衛生法令の動向 一般財団法人 日本予防医学協会 理事 赤津 順一	更新1.0
10:20～11:20	7階講堂	治療と仕事の両立支援 東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 教授 須賀 万智	専門1.0
11:30～12:30	7階講堂	コロナ禍における産業医の役割 労働衛生コンサルタント事務所オクス 所長 竹田 透	専門1.0
12:30～13:20		昼 食	
13:20～14:50	7階講堂	産業医活動の実務 シヤトコ株式会社 人事部門付 統括産業医 西 賢一郎	専門1.5
15:00～16:30	7階講堂	職場における腰痛対策の進め方 東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター 運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座 特任教授 松平 浩	専門1.5
16:30～		単位シール交付	

## 【岡山会場】

### 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門3.5単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

#### 記

1. 日 時 令和5年7月16日(日) 9:00~16:30
  2. 会 場 岡山コンベンションセンター  
岡山市北区駅元町14-1
  3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(公社)岡山県医師会
  4. 受 講 料 20,000円
  5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
  6. 定 員 168名
  7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)  
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020  
<https://www.zsisz.or.jp/>
  8. 申 込 期 間 令和5年4月24日(月)~  
定員となり次第締め切らせていただきます。
  9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<https://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みください。  
受講料振込書を受付締切後にお送りいたします。
  10. 受講料の振込 受講料振込書により指定期日までにお振込ください。  
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消しさせていただきます。
  11. 受講料の送付 受講料振込確認後、受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
  12. 受講料の返還 振込まれた受講料は返還いたしません。(新型コロナウイルス感染症に罹患された、またはその疑いのある場合を除く)
  13. 屋 食 屋食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。
- ※ おことわり 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。  
会場内は場所により温度差がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

14. カリキュラム

取得単位：6.0単位（更新1.0単位，専門3.5単位，実地1.5単位）

時間	組・会場	テーマ・講師	単位
9:00～9:10	1階イベントホール	オリエンテーション	
9:10～10:10	1階イベントホール	最近の労働安全衛生法令の動き マツダ株式会社 産業医 奈良井 理恵	更新1.0
10:20～11:20	1階イベントホール	治療と仕事の両立支援 (独)労働者健康安全機構 中国労災病院 治療就労両立支援センター 所長 豊田 章宏	専門1.0
11:30～12:30	1階イベントホール	コロナ禍を経た産業医の役割 株式会社健康企業 代表取締役・医師 亀田 高志	専門1.0
12:30～13:20		昼 食	
13:20～14:50	①②:1階イベントホール	①②:産業医活動の実務 三菱ケミカル株式会社 全社統括産業医 真鍋 憲幸	専門1.5
	③:4階405会議室 ④:4階407会議室	③④:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学 教授 井上 幸紀 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学 准教授 岩崎 進一	実地1.5
15:00～16:30	③④:1階イベントホール	③④:産業医活動の実務 三菱ケミカル株式会社 全社統括産業医 真鍋 憲幸	専門1.5
	①:4階405会議室 ②:4階407会議室	①②:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学 教授 井上 幸紀 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学 准教授 岩崎 進一	実地1.5
16:30～		単位シール交付	

注) 午後の研修はA～Dの4組（各組42名）に分かれて行います。

組分けにつきましては受講票の表面を、会場につきましては下記をご参照ください。

	1階イベントホール	4階405会議室	4階407会議室
13:20～14:50	A, B	C	D
15:00～16:30	C, D	A	B

## 【大阪会場】

### 令和5年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門3.5単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

#### 記

1. 日 時 令和4年7月30日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)  
大阪市北区中之島5-3-51
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団  
共 催 (一社)大阪府医師会
4. 受 講 料 20,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 156名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)  
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020  
<https://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 令和5年6月5日(月)~  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<https://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みください。  
受講料振込書を受付締切後にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により指定期日までにお振込ください。  
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講票の送付 受講料振込確認後、受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 振込まれた受講料は返還いたしません。(新型コロナウイルス感染症に罹患された、またはその疑いのある場合を除く)
13. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。

※ おことわり 駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
講義中のPC、スマホ、タブレットで他の受講者の迷惑となるような使用は控えてください。  
会場内は場所により温度差がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

14. カリキュラム

取得単位：6.0単位（更新1.0単位，専門3.5単位，実地1.5単位）

時間	組・会場	テーマ・講師	単位
9:00～9:10	10F 会議室1003前	オリエンテーション	
9:10～10:10	10F 会議室1003	最近の労働安全衛生法令の動き 中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター 所長 大阪市立大学 名誉教授 圓藤 吟史	更新1.0
10:20～11:20	10F 会議室1003	治療と仕事の両立支援 (独)労働者健康安全機構 大阪労災病院 治療就労両立支援センター 所長 久保田 昌詞	専門1.0
11:30～12:30	10F 会議室1003	コロナ禍における産業医の役割 大同特殊鋼(株) 統括産業医 斉藤 政彦	専門1.0
12:30～13:20		昼食	
13:20～14:50	ⒶⒷ: 10F 会議室1003	ⒶⒷ:産業医活動の実務 パナソニック健康保険組合 産業保健センター 所長 伊藤 正人	専門1.5
	Ⓒ:10F 会議室1001 Ⓓ:10F 会議室1002	ⒸⒹ:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ 前久保クリニック 院長 前久保 邦昭 医療法人伸明会 ナンバかぎもとメンタルクリニック 理事長 鍵本 伸明	実地1.5
15:00～16:30	ⒸⒹ: 10F 会議室1003	ⒸⒹ:産業医活動の実務 パナソニック健康保険組合 産業保健センター 所長 伊藤 正人	専門1.5
	Ⓐ:10F 会議室1001 Ⓑ:10F 会議室1002	ⒶⒷ:メンタルヘルス事例研究 ～職場復帰事例～ 前久保クリニック 院長 前久保 邦昭 医療法人伸明会 ナンバかぎもとメンタルクリニック 理事長 鍵本 伸明	実地1.5
16:30～		単位シール交付	

注) 午後の研修はA～Dの4組（各組39名）に分かれて行います。

組分けにつきましては受講票の表面を、会場につきましては下記をご参照ください。

	10階 1003会議室	10階 1001会議室	10階 1002会議室
13:20～14:50	A, B	C	D
15:00～16:30	C, D	A	B